

# 素朴な庭

宮本百合子

青空文庫



私は東京で生れた。母は純粹な江戸っ子である。けれども、父が北国人で、私も幼少の頃から東北の田園の風景になれている故か、私の魂の裡にはやみ難い自然への郷愁がある。それも、南国の強烈な日光は求めず、日本の北の、澄んだ、明るい爽かな春、夏秋が何とも云えずに懐しい。冬の荒い北風、幾度かその上に転んだ深い雪、風の雨戸に鳴る音さえ、陰気ではあるが私にとつて決して厭わしい思い出ではない。

春が来て、私の家の小さな庭に香のある花が咲き、夕暮の残光が長く空を照らす頃になると、私のその郷愁は愈いよいよ募つて来る。私は幾度となく旅行を思う。そして実際事情が許せば必ず一度は東京を去らずには置かないのだ。

今日は四月上旬の穏かな気温と眠い艶のない曇天とがある。机に向つていながら、何のはずみか、私は胸が苦しくなる程、その田舎の懐しきに襲われた。斯うやついても、耕地の土の匂い裸足で踏む雑草の感触がまざまざと皮膚に甦つて来る。——子供の時分は愉快かつた。私が裸足で百姓の後にくつついて畠から畠へと歩き廻つても、百姓は気楽に私は戯談を云い彼の鍬を振つた。どんな農家の土間を覗きこんで「それは何?」「何にする

の？」ときいても、誰一人少女の無礼は咎めなかつた。今もうその暢<sup>おう</sup>ような人との交渉は田舎に於ても幾分減つた。あの頃と異わざ私を受け入れて呉れるのは春の複雑な陰翳を持つ連山と、遠くや近くの森、ゆるやかな起伏を以て地平線迄づく耕地、渡り鳥が翔ぶ、素晴らしい夕焼け空などである。――

自然に對して斯う云う憧憬的な氣分の時、私は殆ど一種の嫌惡を以て目の前のせせこましい庭を見る。飛び石で小さいセメントの池から木戸まで、又は沈丁花の傍らまで人工的につながれた庭。通俗的な日本式庭園の型をまねて更に一層貧弱な結果を示したに過ぎない。

私は、庭が、せめてありのままの自然の一部を区切つて僅の修正を施した程度のものであります。本当の野山をいくら捜してもない樹木の配置、木と木との組み合わせ等を狭い都会の空地に故意<sup>わざ</sup>とらしく造るより、自然の一隅で偶然出会つて忘られない印象を与えた風景の再現を目指として、工夫を凝すなら凝したい。

茶道の名人達は、その感情を深く味到したのだろう。悲しい事に、今日東京に住む私共

は、全然野生に放置された自然か、或は厭味にこねくられた庭か、而も前者はごく稀にしか見られないと云う不運にあるのだ。

ジョージ・ギッシングは、非常に困難な一生を送り、芸術家としても決して華やかな生涯は経験しなかつた人らしいが、彼の作物のあるものの裡には、殆ど東洋的な静謐さ、敏感な内気な愛が漲っている。四季に分けて書かれたヘンリー・ライクロフトの私記と云う隨筆集の中に、彼の庭園についての好みを書いてあるところがある。彼の心持が私には自分とのもののように思えた。

「庭掘りに来た善良な男は、私の特殊な好みの理由を明かにするに迷つた。私は、自分の向ける彼の眼の中に、怪しみ考えに沈んで居るらしい表情があるのを屡認めた。理由は他でもない、私は普通あり来りな花壇を彼に作らせず、家の前の僅な地面だけを実にあつさり、裝飾的に手入れさせたからである。

最初、彼は其を私がしわいからだと解したらしい。けれども、今では其が説明にならな

いのを知つた。彼にはどうしても、私がしんから、誰でも夙かしがりそうにつまらない素朴な庭園が好きなのだと云うことが、信じられないのである。又、私は夙うから自分につけて説明することは断念して居る。彼は大方余り沢山な本や孤独な習慣の為に彼の所謂私の『理性』が少し如何うにかなつて居るのだとでも結論したであろう。

私が愛する庭園の花は、ごく古風な薔薇、向日葵、はなあおい、百合などである。そして、私は此等の花が、野生のように繁つて居るのを見たい。きちんと、均齊保つた花壇は私の嫌いなものだ。そう云う花壇に植え込まれる大部分の花、——雑種で、ジヨウンジアとかスヌクシアとでも云いそうに仰々しい名前の——は私の眼を傷める。」

〔一九二四年四月〕

## 青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

初出：「山陽新報」

1924（大正13）年4月9、10号

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) に作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆様です。

# 素朴な庭

## 宮本百合子

2020年 7月17日 初版

### 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>